

# ① 得点表示装置

クイズ番組のようにスマートにかっこ良く得点を表示します。

高輝度弾丸型LED採用 子機は最大5台

〔アップダウン採点装置〕と〔10キーボタン採点装置〕は  
本取扱説明書とは異なりますのでご注意ください。

機能追加や改良に伴い、スイッチやコネクタを新規に配置しております。  
旧タイプの写真を利用した説明箇所がございますのでご了承ください。

## 取扱説明書

2022年4月1日改訂



〒780-0991 高知県高知市宗安寺 591-1

電話：(088) 843-1601 携帯：090-3041-6033

WebSite: <https://shikokudenshokukogei.jp/> E-Mail: [info@shikokudenshokukogei.jp](mailto:info@shikokudenshokukogei.jp)

## ご利用のお客様へ（必ずお読みください）

弊社の機材レンタルサービスは、この取扱説明書の**注意・約束**を守ってご利用頂ける方を対象にしております。機材の性能をフルに活用するには知識が必要となります。この取扱説明書には初めての方でも、簡単にご利用頂けるよう作成しておりますので最後まで必ず目をお通しください。

先ず機材を受け取られましたら、**同梱の「機材チェックシート」**を用いて、機材の**数量、状態を確認**してからご利用ください。また、**利用後も同様に確認**したのちにご発送ください。**不具合や破損などを確認した場合は、その旨をお知らせください。**



精密機械なので、落としたり、乱暴に扱うと故障します。また、取扱説明書（以下、本書）の手順にない使い方をすると、予期せぬ不具合も起こり得ます。更に、本書と異なる使い方トラブルが発生した場合はサポートにも限界がありますし、常時サポート可能な体制も取っていないので、急なご連絡では対応を致しかねます。そこで事前に余裕を持ってテストして頂き、本書通りの操作で機械の取り扱いに慣れておいてください。

四国電飾工芸

### <注意事項>

- ◇ 本書の一部または全部を無断転載することは禁じています。
- ◇ 本製品は機能追加、並びに品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず本書の最新版をお読みください。
- ◇ 本書につきましては万全を期していますが、万一ご不明な点や誤り、内容の記載漏れなどお気づきの点がございましたら、弊社までご一報ください。
- ◇ 弊社では、本書の内容に従った利用で起こり得る様々なケースを想定して、事前確認を行っています。また、商品発送前にも機器の動作確認をし、お客様のお手元に商品が届いた後のテスト中に不具合があった場合に備え、商品の交換体制もできるかぎり整えています（但し近県のみ）。そのため、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、如何なる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。同様に、本製品の故障などにより人身事故・火災事故・社会的損失などが生じても、弊社は如何なる責任も負いかねます。

# — 仕様変更のお知らせ —

内臓電源を外部電源（ACアダプタ）へ変更しました。



（ACアダプタ：DC12V-2A）

機能追加や改良に伴い、操作卓パネルデザインを変更

旧デザインの写真を利用した説明箇所がございますのでご了承ください。

Page	内 容
Page 1	表紙
Page 2	ご利用のお客様へ (必ずお読みください)
Page 3	仕様変更のお知らせ
Page 4	目次
Page 5	1. はじめに 安全にご利用頂くための重要事項 使用上のご注意
Page 6	2. 大切な電源について
Page 7	3. 機能の紹介 4. 一般的な配置
Page 8	5. 基本セットの内訳 6. 基本セット
Page 9	7. 基本セットの詳細
Page 10	8. 配線図
Page 11	9. 【準備】操作卓ケースの組み立て
Page 12	10. キヤノンコネクタの接続方法
Page 13	11. 【操作卓】パネルの説明
Page 14	12. 【操作卓】設定方法
Page 15	13. 【操作卓】液晶表示の説明
Page 16	14. 【子機】パネルの説明
Page 17	15. 【子機】設定方法
Page 18	16. 【操作卓】数値の設定 17. 【操作卓】一括操作モードのボタンと操作
Page 19	18. 【操作卓】一括操作モードの操作例
Page 20	19. 【操作卓】個別操作モードのボタンと動作 20. 【操作卓】個別操作スイッチの操作
Page 21	21. 子機単体で利用する方法 22. 動作の確認方法
Page 22	23. 【操作卓】操作ボタンと動作 (一括操作)
Page 23	24. 【操作卓】一括操作のアクション
Page 24	25. 【操作卓】操作ボタンと動作 (個別操作)
Page 25	26. あと片付けのお願い
Page 26	27. 機材チェックシート (見本)
Page 27	28. よくある質問と答え①
Page 28	. よくある質問と答え②
Page 29	. 合計得点を表示させる (オプション対応品) 表示機裏面
Page 30	. 7セグ表示機
Page 31	. 7セグ表示機の動作確認
Page 32	. 7セグ表示機の設置方法
Page 33	. 7セグ表示機の設置方法
Page 34	. 7セグ表示機 スタンド設置の注意点 転倒回避!
Page 35	. 四国電飾工芸 連絡先電話番号

# 1.はじめに

この度は弊社の「得点表示装置」をご利用いただき、誠にありがとうございます。製品の性能をフルに活用していただく為にも、必ず最後までこの取扱説明書（以下、本書）をお読みください。

## ■スマートにご利用いただくために！

配線に足を引っ掛けて転ぶことが無いように人の動きを予期して、配線ルートの工夫や粘着力の弱い養生テープを使って固定してください。ただし、紙テープ（クラフトテープ）や布テープ（ガムテープ）の使用は粘着剤が残るため禁止とします。特に夏場の屋外は使用厳禁

テレビ番組のようにスムーズな進行を行うためには、機器の機能を十分に理解して、司会者を含めリハーサルを行い本番のイメージをすることが大切です。特に参加者は思いもかけない行動をとるのでスタッフは事前の説明だけでなく本番中も注意を払ってください。

### <使用上のご注意>

- 取扱説明書（以下、本書）に従い、正しくやさしく操作してください。
- 本書を読まずに、安易に弊社に電話で問い合わせるのはお控えください。
- 機能を理解しないで操作すると、想定外の事態に慌てるとイベントを台無しにし兼ねません。基本に則り、本書をご一読ください。
- 商品は精密機械ゆえ、落とせば故障します。乱暴に取り扱わないでください。
- 本書の手順にない接続をすると、故障の原因になることもあります。
- 本機は防水・防滴仕様ではありません。屋外や水濡れの可能性がある場所では、対策を施してください。
- 本機は、精密な電子部品を多数実装しています。本機の移動および運搬時には、衝撃が加わらないように注意して下さい。
- 本機の設置場所は、直射日光の当たる場所や高温になりやすい場所を避け、なるべく日陰で通気性の良い場所でご使用ください。やむを得ず使用する場合は、熱反射シート等を利用して対策してください。
- 定格電圧は、AC100V、50/60Hz、100W 未満です。
- 電圧の安定しない発電機でのご利用はお控えください。
- 電源の詳細は、「大切な電源について」の項を参考にしてください。
- 電源コードは、機材への挟み込みやなど無理な力が加わらないよう、また発熱体への接触などにご注意ください。
- 異常音や臭いが発生した際はすぐに利用を中止し、電源コードをコンセントから抜いて、至急弊社にご連絡ください。
- 長時間利用しない場合は、電源を切り、電源コードもコンセントから抜いてください。
- 故障と感電事故を防止や、性能を維持するためにも、絶対にケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理・改良が必要なときには、事前に弊社に許可を得てください。

## 2. 大切な電源について

- 電源には家庭等で使われる「一般電源」をはじめ、会館など施設の照明電源として用いている「調光電源」のほか、祭りなど仮設会場で使われる「発電機による電源」など、いくつかの種類があります。
- 「一般電源」 以外でも、調節により 100V、50Hz/ 60Hz を供給することができます。ただし、タコ足配線や長いコードで接続すると本来の電圧が得られなくなり、機器が正常に動作しない場合や、配線の発熱に至る場合があります。
- 電線には抵抗があるので、負荷（機器）を接続して電流を流すと電圧を降下が生じます。実際の電圧は、負荷を接続した状態で測る必要があります。テスターでコンセントの電圧を測定し 100V（無負荷電圧）を示していても、電球を点灯させたりすると、電線の抵抗により機器側では電圧は降下します。それを防ぐには、流す電流は少なくして短く太く、更に接続箇所を少なくする必要があります。
- 例えば、イベント等で電気ドラム（コード 30m）を 3 本直列につないで 90mにし、機器を接続してみたら動作しない場合です。負荷（消費電力）が小さい機器なら、殆ど問題はありません。しかしホットプレートなど、消費電力が大きい機器と一緒に使用すると、元が 100V であっても 90m 離れた場所では 80V 以下となることがあります。30m の電気ドラムを 3 本つないだ場合も同様になると考えられ、目的の機器を正常に利用できる保障はありません。



30m の電気ドラムを 3 本つなぐと・・・

- 特に古い発電機の中には電圧変動が大きなものや、ノイズが加わり正常の動作しない場合もあります。



- 会館の壁のコンセントは「一般電源」ですが、照明を明暗させるための調光電源では、100%フルで送っても波形が乱れた電源（電圧が変動する電源）しか供給できないものもあります。壁から直接とる電源ではない場合は、念のため会館職員に「パソコンなどを使っても大丈夫か？」と確認を取ってから利用することをお勧めします。
- 以上のように、電子機器には正しい電気を送るよう、細心の注意が求められます。

※良いイベントが開催できることを、スタッフ一同願っております。 四国電飾工芸

### 3. 機能の紹介



- テレビ番組の様に得点を演出表示

操作卓からの遠隔操作で各子機の得点を自由に点滅・表示・消灯できます。

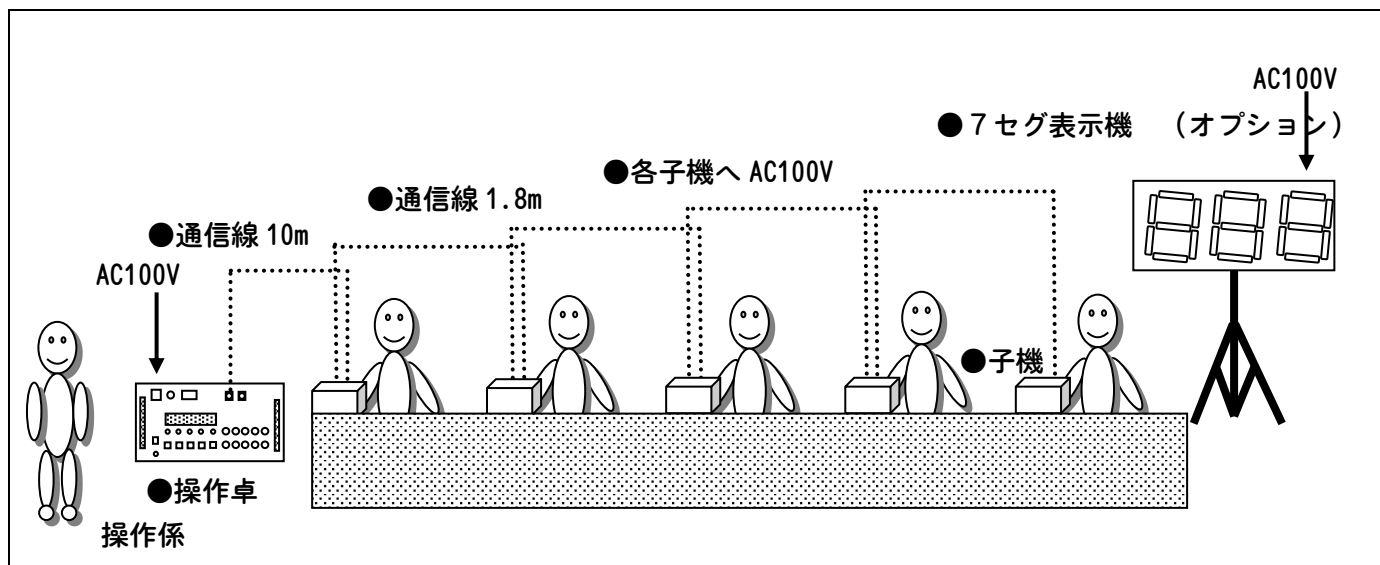
- 操作卓1台で最大5台までの子機を接続可能

〔操作卓〕 → 〔子機1号機〕 → 〔子機2号機〕 → 〔子機3号機〕 → 〔子機4号機〕 → 〔子機5号機〕  
接続はケーブルを使った信頼性の高い有線式です。

- 子機単体で〔00〕～〔99〕の範囲で数値を表示させることもできます。

- 高輝度弾丸型LED採用で屋外イベントにも対応（非防滴仕様）

### 4. 一般的な配置



## 5. 基本セットの内訳

- (1) 操作卓：1台
- (2) 子機：5台
- (3) ACアダプタ (DC12V-2A)：6台
- (4) 通信ケーブル 10m：2本
- (5) 通信ケーブル 1.8m：10本
- (6) ターミネーター：1個
- (7) マニュアル 機材チェックシート：各一部



## 6. 基本セット



<操作卓>



<子機>



<通信ケーブル>



<ACアダプタ>



<ターミネーター>



## 7. 基本セットの詳細

品名	画像	数量
●操作卓		1台
●子機		5台
●ACアダプタ (DC12V-2A)		6台
●通信コード 10m		2本
●通信コード 1.8m		4本
●ターミネーター		1個
●マニュアルほか		一式
●運搬ケース		2箱



### ■操作卓

縦： 230mm

横： 400mm

高さ：105mm

重量：2 kg



### ■子機

縦： 215mm

横： 295mm

高さ：110mm

重量：2 kg

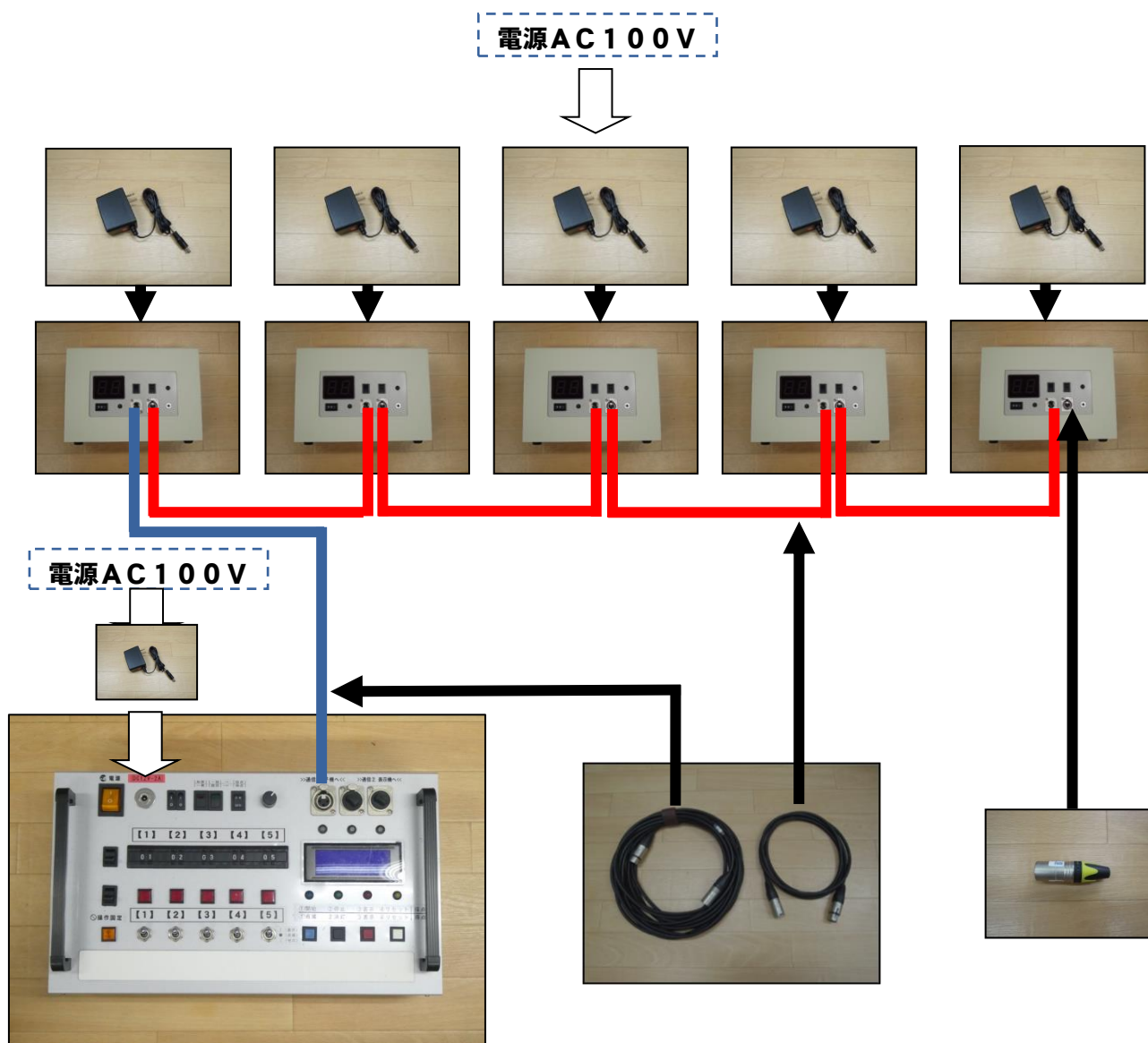
※寸法や重量は多少の誤差がありますことをご了承ください

## 8. 配線図

全ての接続を終えてから操作卓の電源を投入してください。  
片付けや配線変更の際は電源を切った後に作業を行ってください。

- ① 操作卓、子機の設置場所を決める
- ② 操作卓側と子機側へ電源 AC100V を準備する。
- ③ 操作卓⇔子機 (1) へは通信コード 10m (最長 2 本=20m) で接続
- ④ 子機 (1) ⇔子機 (2) ⇔子機 (3) ⇔子機 (4) ⇔子機 (5) 間は通信コード 1.8m (4 本) で接続
- ⑤ 操作卓から一番離れた位置にある末端の子機へターミネーターを接続
- ⑥ 設置を終えたら操作卓と子機へ電源を接続する

※コードにはオス・メスの区別があるので操作卓側へオスを接続してください

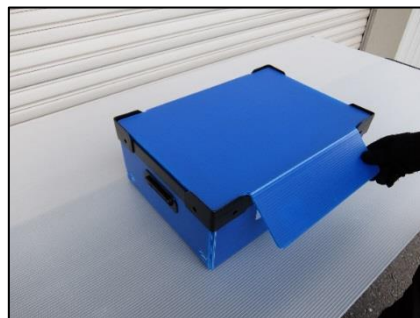


## 9.【準備】操作卓ケースの組み立て

- ケースから操作卓を取り出さずにご利用頂いても結構です。
- ケース内部に敷くクッションはケースと操作卓のパネル面を合わせるための部材です。



①<カバーが閉じた状態>



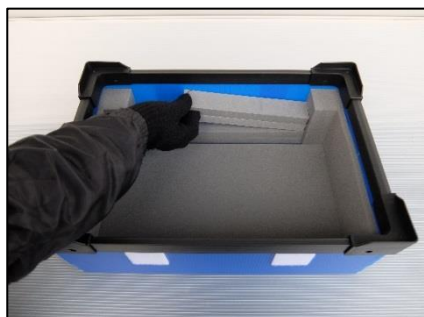
②<開ける (マジックテープ) >



③<カバーを取る>



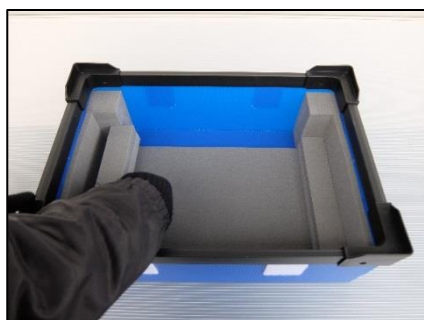
④<操作卓を取り出す>



⑤<クッション2枚>



⑥<右側に敷く>



⑦<左側に敷く>



⑧<操作卓を収める>

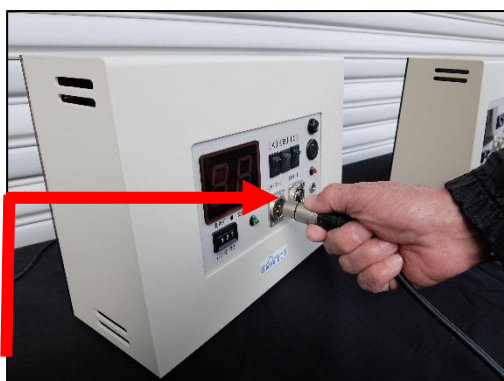
# 10. 【準備】 キヤノンコネクタの接続方法



<操作卓 通信ケーブルの接続>  
カチッと音がするまで差し込む



<操作卓 通信ケーブルを外す>  
金具ピンを押しながらプラグを抜く



<子機 通信ケーブルの接続>



<子機 通信ケーブルを外す>  
子機側のツメを押し込み抜いてください



<子機⇄子機間 通信ケーブルの接続>

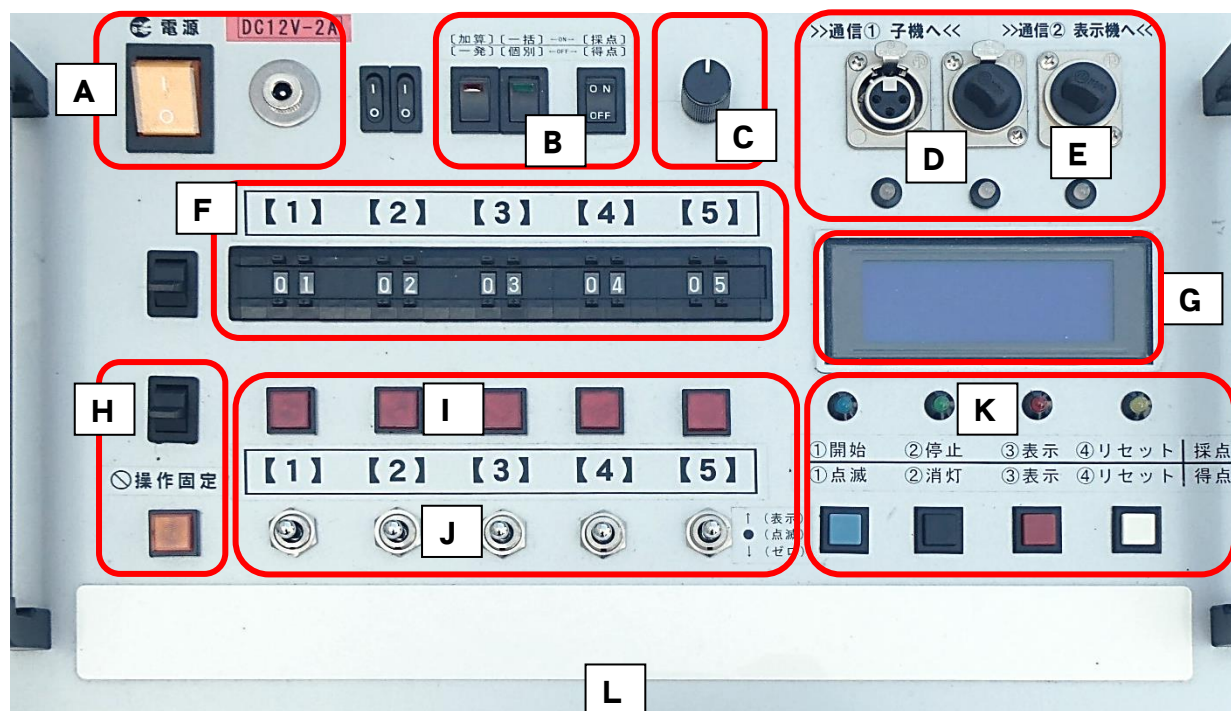


<子機 ターミネーターを接続>



<通信 3Pin ケーブル> <電源 (ACアダプタ)>

## 1 1. 【操作卓】パネルの説明

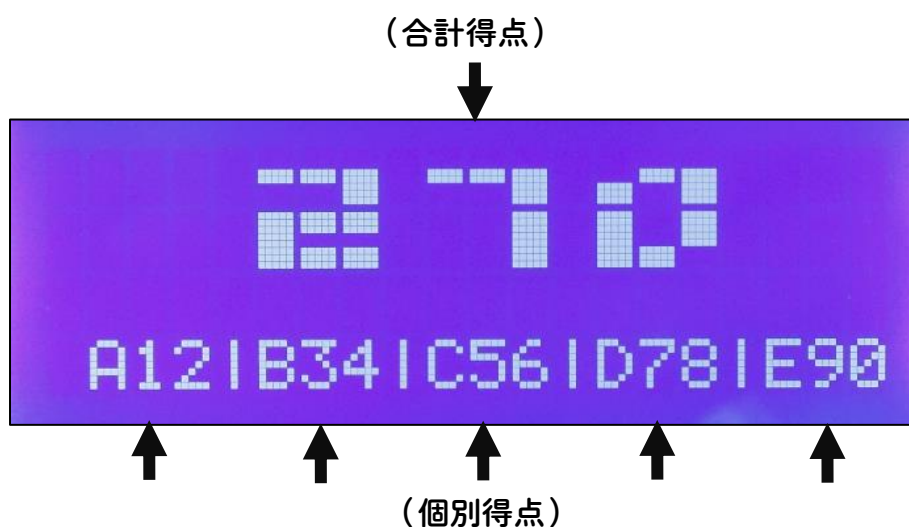


- 【A】－ [電源スイッチとACアダプタ入力]
- 【B】－ [設定スイッチ] 加算表示／一括操作／UDボタン
- 【C】－ [コントラスト調整] 液晶画面のコントラスト調整
- 【D】－ [通信] 通信① 5台の子機との通信
- 【E】－ [通信] 通信② オプション品の7セグ表示機との通信
- 【F】－ [数値設定]
- 【G】－ [液晶表示画面]
- 【H】－ [操作固定スイッチ] 不用意な操作を防ぐスイッチ
- 【I】－ [動作モニター]
- 【J】－ [個別操作スイッチ] 【1】は子機アドレス〔1〕に対応
- 【K】－ [一括操作スイッチ] 【1】～【5】を一括操作
- 【L】－ [ラベルスペース] テープなどを貼ってメモ書きに利用

## 12. 【操作卓】設定方法

 <p>電源 DC12V-2A</p>	<p><b>【電源スイッチ】</b></p> <p>起動には電源スイッチを入れて0.5秒掛かります。 FUSEはACアダプタへの変更に伴い取り外しました</p>
 <p>加算表示/一括点減 U/Dボタン</p>	<p><b>【設定スイッチ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●加算表示（赤LED点灯）／一発表示（赤LED消灯）<ul style="list-style-type: none"><li>・加算表示：ゼロから設置値へカウントアップ表示</li><li>・一発表示：発表と同時に設定値を表示</li></ul></li><li>●一括操作（緑LED点灯）／個別操作（緑LED消灯）<ul style="list-style-type: none"><li>・一括操作：1号機から5号機を同時に操作</li><li>・個別操作：各号機を任意の操作</li></ul></li><li>●U/D操作 ON：アップダウン集計機能 OFF：得点表示機脳</li></ul>
 <p>&gt;&gt;通信① 子機へ&lt;&lt; &gt;&gt;通信② 表示機へ&lt;&lt;</p>	<p><b>【通信コネクタ】</b></p> <p>通信①：5台の子機へ接続 通信②：7セグ合計表示機へ接続（オプション対応品）</p> <p><b>【通信モニターLED】</b></p> <p>赤色点滅でデータ送信 緑色点滅でデータ受信</p>
 <p>操作固定</p>	<p><b>【操作固定機能】</b></p> <p>操作固定スイッチをONにすると、現在の状況を固定。 作業中にオペレーターが誤って操作することを防ぎます。 固定中は橙色LEDが点滅します。</p>

### 1 3. 【操作卓】液晶表示の説明



※便宜上、子機アドレス：Aは1番、Bは2番、Cは3番・・・で表示しています。

【①：点減】



【②：消灯】



【③：発表】

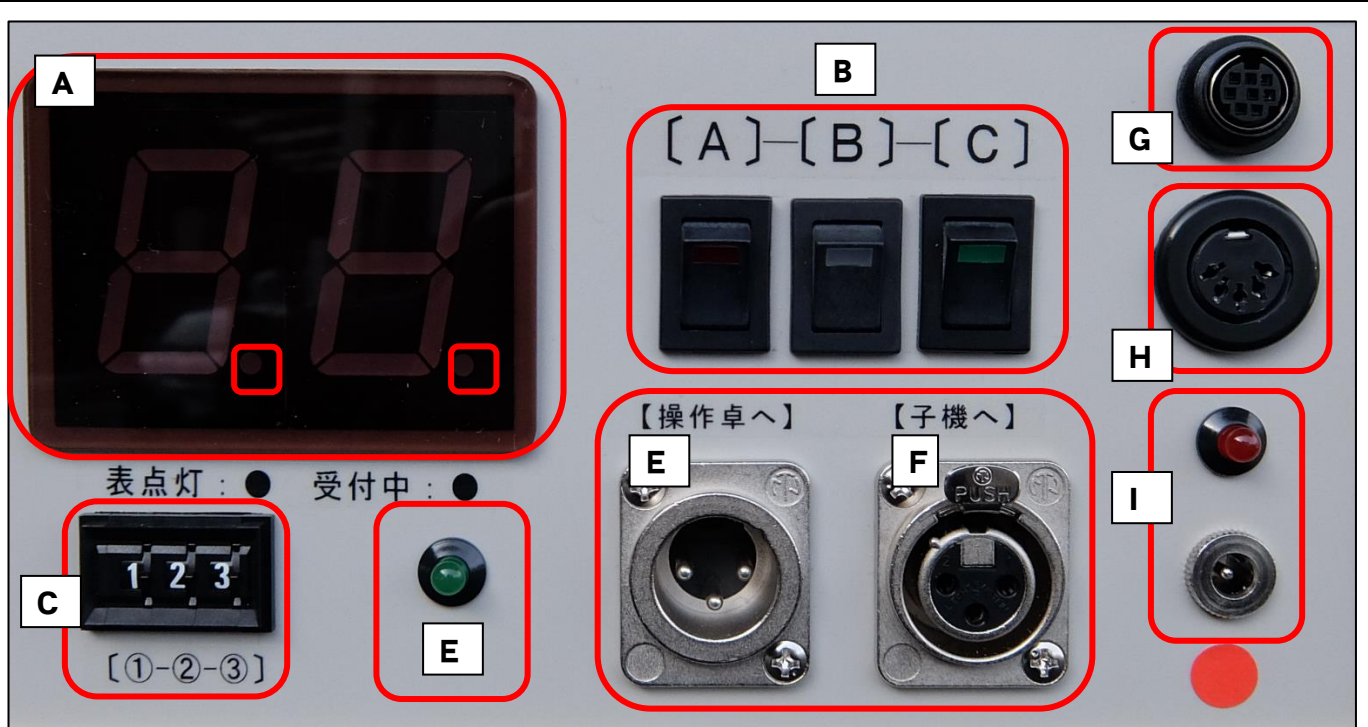


【④：リセット】



液晶画面が流れる現象など正しく表示されない場合は「マイコン再起動」ボタンを押してください。

## 14. 【子機】パネルの説明



【A】－ [7セグモニター]

カウント値を表示

(左側のトッド)：表面LED点灯時に点灯する

(右側のドット)：アップダウンボタン受付中

【B】－ [機能設定スイッチ [A]－[B]－[C]]

[A]：任意値表示モード (優先機能)

[B]：リセット時のゼロを消す

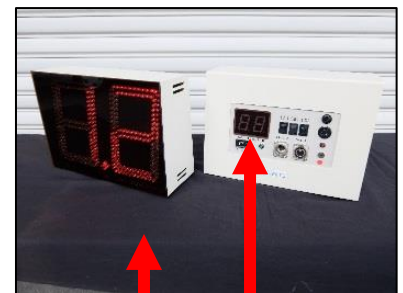
[C]：得点表示モードでは対応なし

【C】－ [機能設定スイッチ [①]－[②]－[③]]

[①]：モード → **得点表示モードでは1を選択**

[②]：リミット → **得点表示モードでは対応なし**

[③]：アドレス → **1号機=1、2号機=2、・・・5号機=5を選択**



(表面LED) (7セグモニター)

【D】－ [通信モニター] 操作卓と通信中は点滅

【E】－ [通信コネクタ] 【F】－ [通信コネクタ]

【G】－ [キーボタン接続コネクタ]

【H】－ [アップダウンボタン接続コネクタ]

【I】－ [電源LED・電源コネクタ] DC12V-2A

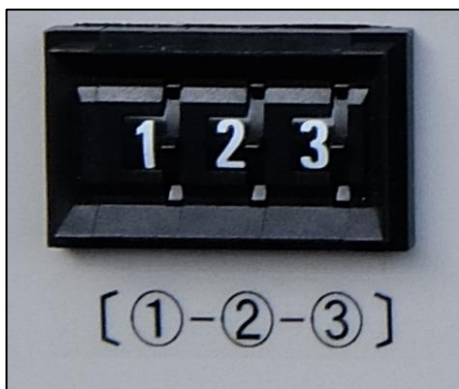


# 15.【子機】設定方法



## 【機能設定スイッチ】

● [A] (赤LED)	得点任意値表示 設定 [①] モードよりも優先される機能
● [B] (黄LED)	<b>ゼロ表示機能</b> <b>リセット時のゼロを表示／非表示</b>
● [C] (緑LED)	設定なし



## 【設定スイッチ】 [①] - [②] - [③]

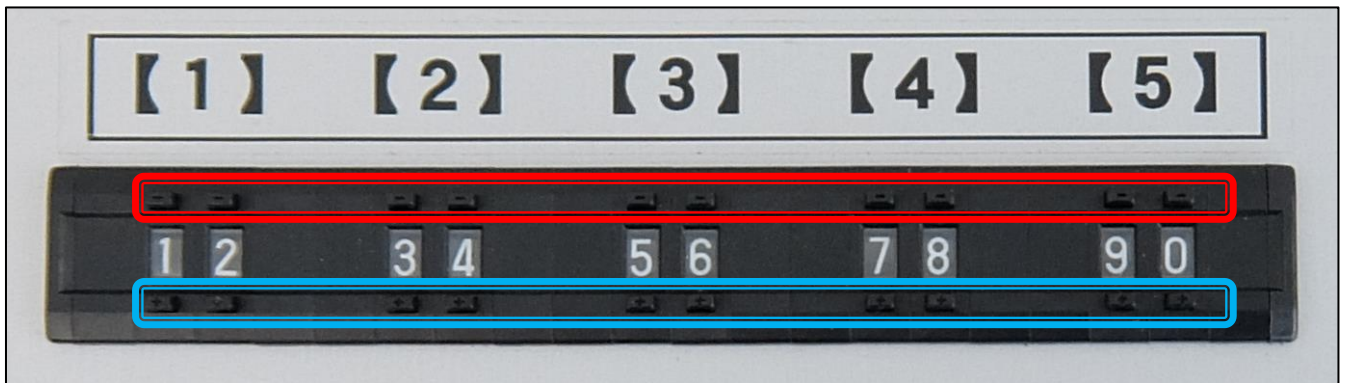
● [①]	モード
● [②]	リミット
● [③]	アドレス [1]から[5]のいずれかに設定します。 左画像のアドレスは[3]となります。 アドレスは操作卓[1]から[5]に対応します。 ※数字右のツメを上下に動かす(回転式)



## 【ターミネーターの取り付け】

- ・操作卓から一番離れた位置にある子機の通信空きコネクタに「ターミネーター」を取り付けてください。

## 16. 【操作卓】数値の設定



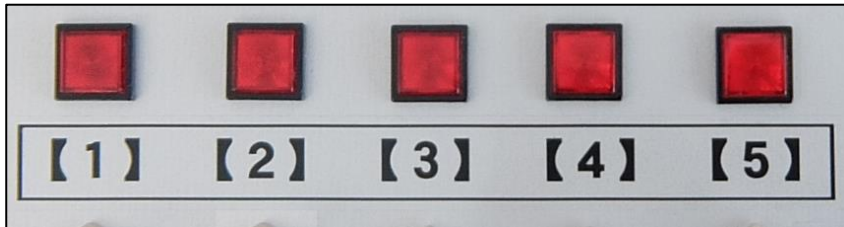
- 赤色枠：数字の上側のマイナス部分を押し込むと現在の値からマイナス1
- 青色枠：数字の下側のプラス部分を押し込むと現在の値へプラス1

## 17. 【操作卓】一括操作モードのボタンと動作

【一括操作モード】操作卓の設定スイッチ〔B〕をON（緑LED：点灯）



操 作	動 作	モニター
【①点減】	全子機の数値がランダムに点減	点減 青点灯
【②消灯】	全子機が消灯	消灯 緑点灯
【③表示】	全子機の設定数値を表示	点灯 赤点灯
【④リセット】	全子機が消灯、またはゼロ※	消灯／ゼロ※ 黄点灯



<モニターLED>

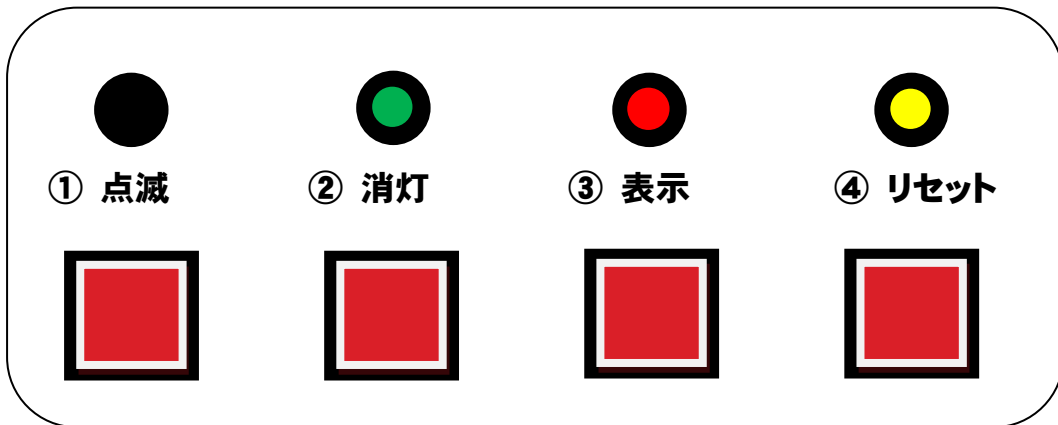
消灯：消灯、またはゼロ※  
 点滅：数値ランダム点滅  
 点灯：数値表示

ゼロ※：子機の設定〔B〕

OFF = ゼロ表示

ON = ゼロ消灯

## 18. 【操作卓】一括操作モードの操作例



【操作例：1】 ④ → ① → ② → ③ → ④

【操作例：2】 ④ → ③ → ④

操作卓：設定〔A〕（加算モード：ON）

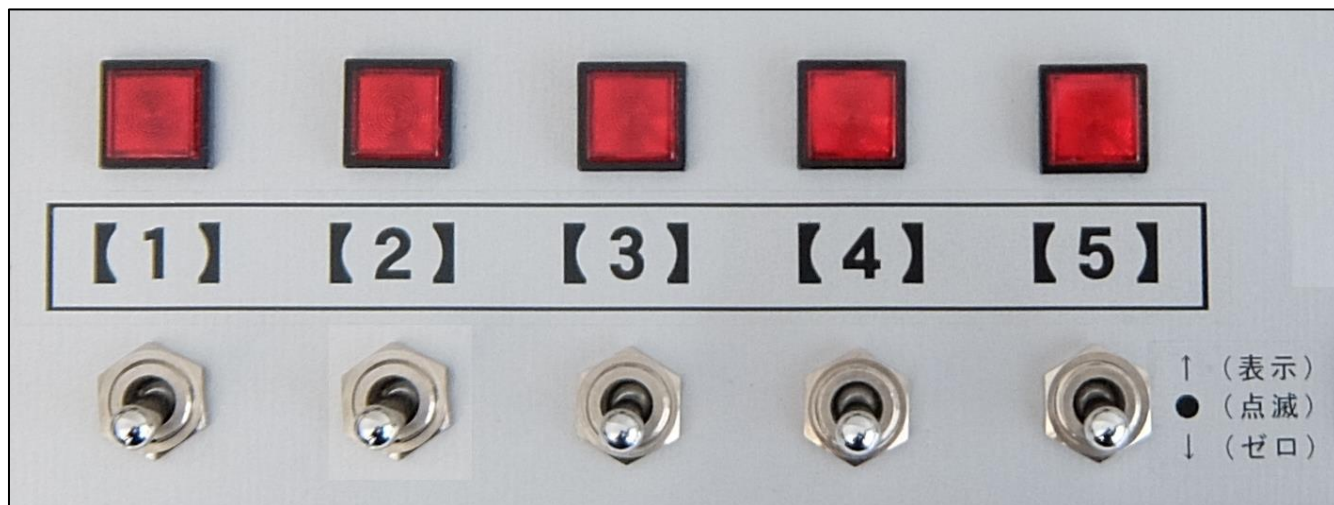
③発表と同時に設定値までゼロからカウントアップします。

【発表・押消機能】 ③ → ③ → ③

発表中に発表ボタンを押す事でオプションの7セグ合計表示機を一時的に消すことができる

## 19. 【操作卓】 個別操作モードのボタンと動作

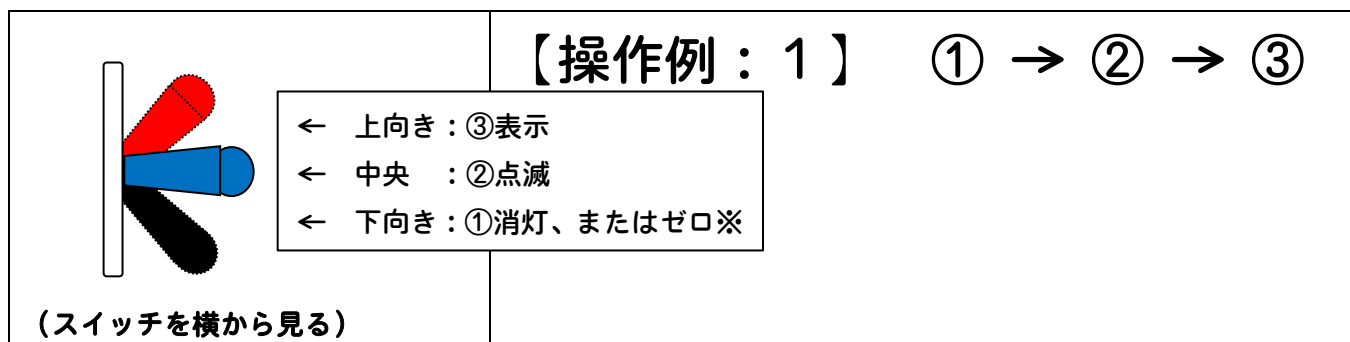
【個別操作モード】 操作卓の設定スイッチ〔B〕をOFF（緑LED：消灯）



操 作	動 作	モニター
【↑ 表示】	表示	点灯
【● 点滅】	数値がランダムに点滅	点滅
【↓ 消灯】	数値、またはゼロ※	消灯／ゼロ※

ゼロ※：子機の設定〔B〕  
 OFF = ゼロ表示  
 ON = ゼロ消灯

## 20. 【操作卓】 個別操作スイッチの操作



操作卓：設定〔A〕（加算モード：ON）  
 表示側にすると同時に設定値までゼロからカウントアップします。

## 2 1 .子機単体で利用する方法



電源を接続してください。

設定〔A〕を〔ON〕

設定〔B〕は下位桁ゼロ表示選択、設定〔C〕は上位桁ゼロ表示選択

設定〔①〕 - 〔十の位〕、設定〔②〕 - 〔一の位〕、設定〔③〕 - 対応なし

## 2 2 .【全体】動作の確認方法

1、全ての接続を終えましたら、操作卓と子機の電源を投入してください。

**子機：電源投入後から3秒間7セグにアドレス番号を表示。通信モニター点滅**

2、操作卓の設定は、加算モードと一括モードをON、採点モードはOFFへ。

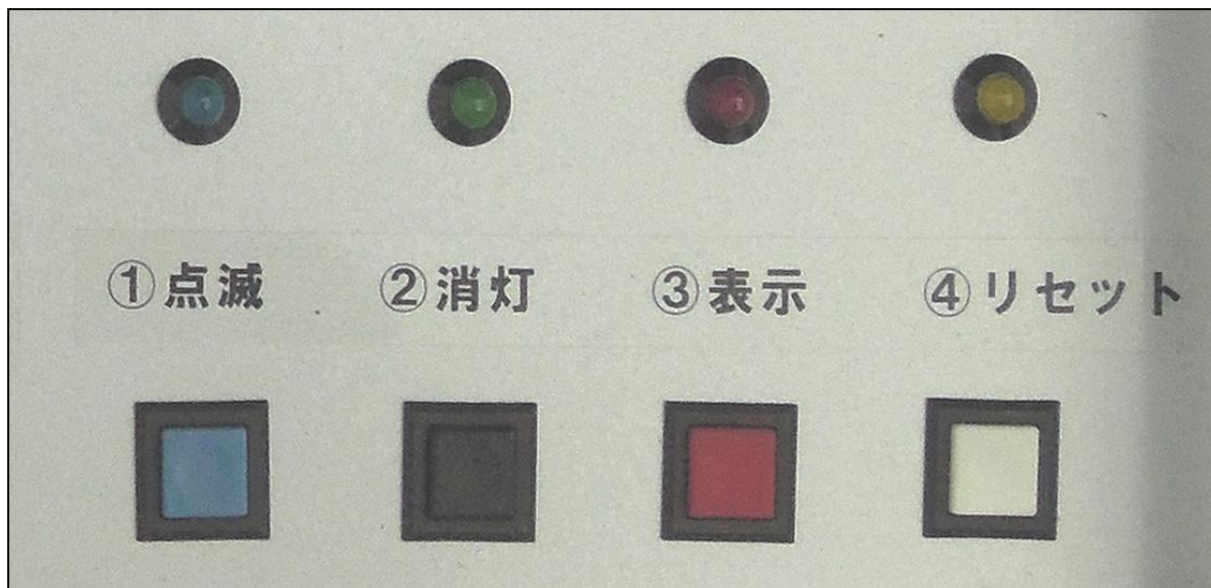
3、④リセットして各子機がゼロ、または消灯していることを確認してください。

4、操作① - ② - ③ - ④と各アクションを確認してください。

正常に動作しない場合は、電源をOFFにして配線や設定を再確認してください。

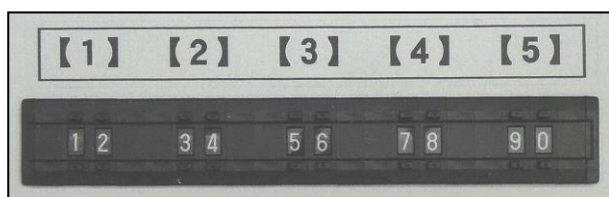
## 23. 操作ボタンと動作（一括操作モード）

【一括操作モード】操作卓の設定スイッチ〔B〕をON（緑LED：点灯）



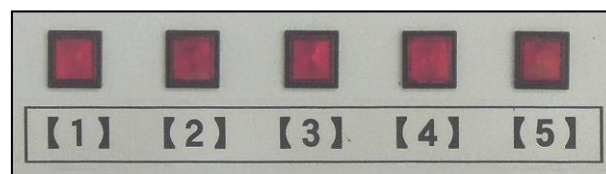
操 作	動 作	モニター
【① 点滅】	全子機の数値がランダムに点滅	点滅 青点灯
【② 消灯】	全子機の数値が消灯	消灯 緑点灯
【③ 表示】	数値設定の値に従い点灯	点灯 赤点灯
【④ リセット】	全子機の数値が消灯、またはゼロ※	消灯／ゼロ 黄点灯

※④リセット状態から①点滅→②消灯の手順を飛ばして③表示を実行できる。



### <数値設定スイッチ>

数値窓の上下にあるデッパリを押し込むことで数値を変更する



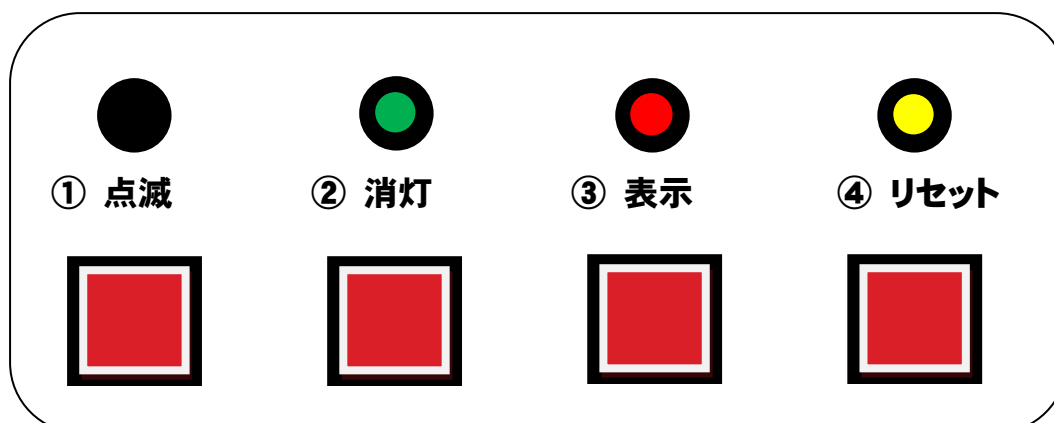
### <モニターLED>

消灯：消灯、またはゼロ※  
点滅：数値ランダム点滅  
点灯：数値表示

※③表示中に数値設定スイッチを変更すると、即座にその値を表示できる。

桁上がりや桁下がりは手動で行ってください。

## 24.一括操作のアクション



【操作例：1】 ④ → ① → ② → ③ → ④

通常

【操作例：2】 ④ → ① → ③ → ④

点減からすぐに発表

【操作例：3】 ④ → ③ → ④

点減させないで即発表

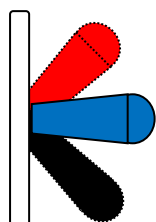
【操作例：4】 ③ → ③ → ③

発表中に発表ボタンを押す事でオプション品の7セグ合計表示機を一時的に消すことができる

設定スイッチ（加算モード：ON）：③発表を押すと同時に設定値までゼロからカウントアップします。

## 25. 操作ボタンと動作（個別操作モード）

【個別操作モード】操作卓の設定スイッチ【B】をOFF（緑LED：消灯）



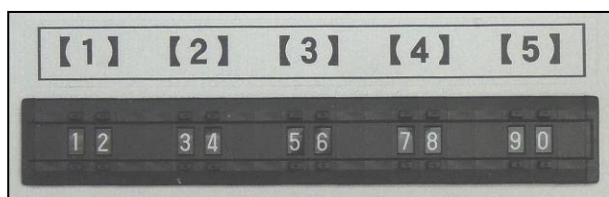
← 上向き：③表示  
 ← 中央：②点滅  
 ← 下向き：①消灯(ゼロ)

（スイッチを横から見る）

操 作	動 作	モニター
【① 消灯】	該当する子機の数値が消灯、またはゼロ※	消灯／ゼロ
【② 点滅】	該当する子機の数値がランダムに点滅	点滅
【③ 表示】	数値設定の値に従い点灯	表示

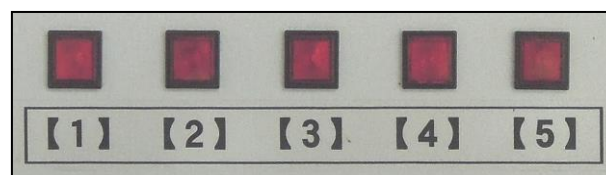
※①消灯状態から②点滅の手順を飛ばして③表示を実行できる。

※子機にゼロを表示させたい場合は、「一括操作」で利用ください。



### <数値設定スイッチ>

数値窓の上下にあるデッパリを  
 押し込むことで数値を変更する  
 上側：マイナス 下側：プラス



### <モニターLED>

消灯：消灯、またはゼロ※  
 点滅：数値ランダム点滅  
 点灯：数値表示

※③表示中に数値設定スイッチを変更すると、即座にその値を表示できる。

桁上がりや桁下がりは手動で行ってください。



## 26.あと片づけのお願い

# 【とても大切なこと】

## ケーブルの信頼性こそ生命線

プロの方以外、ケーブルは巻かずに  
一本ずつ箱に入れてお返しください。

- 正しい8の字巻きができない
- 腕に巻きつけて巻く
- 二つ折りを繰り返し最後に結ぶ
- 極端に小さく巻く



これらはケーブルに癖をつけ、見た目が悪くなるばかりか、スムーズな作業ができないだけでなく、信頼性の低下にもつながります。一度ついた癖は取れません。



巻かずに投げ込んでください



結ぶのは絶対にやめて



正しい巻き方をしないと  
左のように癖がつきます。

上記の約束を守って頂く事を条件にレンタルしております。あまりに酷い巻き方や返却状況については、その損害を弁償してもらう場合もありますのでご注意ください。ご協力よろしくお願いたします。

## 27. 機材チェックシート（見本）

### ー得点表示装置 機材チェックシートー

- この度は、得点表示装置のご利用ありがとうございます。
- 最初に機材数を確認して取扱説明書に従いお取扱ください。
- **利用後のケーブルは巻かずに返却してください。**

レンタル先：		お届け予定日： 年 月 日			
		ご利用日： 年 月 日			
		返却発送日(厳守)： 年 月 日			
品名		基本数(追加数)	発送確認	受取確認	発送確認
操作卓		1台 ( )			
子機		5台 ( )			
電源アダプタ		5台 ( )			
通信コード黒 10m		2本 ( )			
通信コード黒 1.8m		4本 ( )			
ターミネーター		1個 ( )			
マニュアル一部(要返却)		一冊 ( )			
運送伝票		1枚 ( )			

動作確認				
見た目の異常				
(具体的に記入)				

アンケート とても満足・満足・普通・不満・とても不満 (○で囲む)

- ご意見、ご希望、ご感想などありましたらご記入ください。

## 29.よくある質問と答え

●【準備】レンタル品以外に必要なものは何でしょうか

操作卓と子機へそれぞれ電源（100V）、電気ドラムや延長コードをご用意ください。

●【準備】スムーズに進行させるために気を付けることは

事前にテーブルやイスなどを準備してください。操作卓や子機などの位置を決めビニルテープなどでマークして設営の時間を短縮してください。

●【操作卓】表示中に数値の変更はできますか？

できます。自由に操作してください。**自動的な桁上、桁下げ機能はありませんのでご注意ください。**

●【操作卓】一括操作ボタン①-②-③-④に操作順はありますか？

ありません。各ボタンの機能を理解して自由に操作してください。

●【操作卓】リセットは全て同時ですか？個別に発表・リセットしたい。

個別操作モードでできます。

●【表示】リセット時に子機のゼロ表示を消すことはできますか？

できます。子機の設定スイッチ〔B〕をONにしてください。

●【表示】加算表示のタイミングを合わすことはできませんか？

できません。数値が大きいと時間が掛かります。

●【子機】子機を増設することはできますか

できません。最大5台です。

●【子機】子機の裏面にある7セグの目的は？

クイズ等の得点に用いる場合、回答者が得点を確認するために利用します。

●【子機】子機の裏面にある7セグの2つのドットは何ですか？

左側のドットは、表面の7セグLEDが点灯中に点灯します。

右側のドットは、アップダウンボタンやキーボタン利用時のボタン受付中に点灯します。

●【子機】子機に上位ゼロを表示させたい。例) 01

子機単体による任意値表示オードでは利用可能

その他の機能ではできません。ゼロサプレス（上位桁のゼロは非表示）となります。

## 30.よくある質問と答え②

●【子機】同じアドレスを設定すると・・・

同じ動きになります。ただし、数値のランダム点滅は操作卓と子機は同じではありません。

●【子機】アドレスを6から0に設定すると・・・

レンタル品では利用できません。 1から5に設定してご利用ください。

●【子機】子機の明るさを落とすことはできますか？

できません。フィルターなどを利用して減光してください。

●【設備】通信ケーブルの延長はできますか

事前にご相談ください。

●【機能】子機単体で任意の数値を出す事はできますか？

子機に電源を接続して、設定スイッチ [A] をON、設定 [①] [②] で数値を選択します。

●【機能】効果音をリンクする事はできますか？

できません。

●【合計得点】各得点の合計を表示させることはできますか？

オプション品の7セグ表示機の追加で大きく表示することができます。

操作卓の液晶表示には、合計得点を表示しております。

●【設備】オプション品の7セグ表示機を複数設置する事はできますか？

できます。

●【設備】得点表示のほかに何ができますか？

アップダウンボタンや10キーボタンを接続する事で採点装置として利用する事ができます。

●【設備】機能の変更や追加は可能ですか？

お問い合わせください。

●【サービス】設営から運営までお願いする事はできますか？

できます。お問い合わせください。

●【設備】販売は行っていますか？

できます。お問い合わせください。

# 合計得点を表示させる（オプション対応品）

## 7セグ4ケタ LED表示機（表面）



- 白色LED仕様 サイズ 横：1060mm 縦：370mm 奥行：150mm 重量：21 kg
- 赤色LED仕様 サイズ 横：860mm 縦：340mm 奥行：130mm 重量：10 kg

## 7セグ4ケタ LED表示機（裏面）



- 白色LED仕様 屋内向き 防滴仕様ではありません。
- 赤色LED仕様 屋外・屋内向き 防滴仕様ではありません。

## 7 セグ表示機の動作確認



【表示機のウラ面】



【表示機の接続パネル】

- ① 設定スイッチ [0] 利用モードを確認する。
- ② 電源スイッチ (オレンジ色スイッチ) を投入する。
- ③ 液晶画面左側のLED点灯はすべて消灯

※液晶表示が乱れることがあります。測定値に影響はありません。気になる場合は電源を一度入れ直してください。

※表示機テストモード (表示に問題が無ければ使用しなくてもよい)

設定スイッチを [1] へ切り替える 赤色LED点灯

表示テストモードは [0. 0. 0. 0.] → [1 1 1 1] → [2. 2. 2. 2] → [3 3 3 3] → と数字を変化させる

液晶表示は [0. 0. 0. 0.] は [ 0. 0 ] と表示

液晶表示は表のLED表示とは同期していない [ 0. 0 ] → [2 2 2 2] → [4 4 4 4] 等の表示で問題はありません。

表示に問題なければ設定スイッチを [0] の位置へ! ※現在 [1] 以外の数字は全て利用モードになっています。

## 7 セグ表示機の設置方法



①右手部のネジをゆるめる



②脚を持って広げる



③適度に広げる



④ネジをしっかり締める





⑤ネジを確認



⑥高さ調節：黄ラインは注意 赤は危険



⑦アタブタのネジをゆるめる



⑧表示機を抱えて（無理せず二人で）



⑨スタンドへ載せる



⑩各部のネジを締める



⑪ブロック等を利用して転倒防止に務める



⑫ゴム紐等を利用して固定物へため転倒防止に務める

## 7 セグ表示機 スタンド設置の注意点

### ※転倒回避！

表示機は金属製の重量物（約2.2kg）です。万が一でも転倒した場合、人に当たれば大きな事故につながる可能性があります。周囲の状況を考慮しスタンドの高さや設置方法を決めてください。また、風の影響を受けるような場所ではオモリやゴム紐等を利用し転倒しないような対策を施してください。画像にあるような長机の上に配置することも一つの方法です。表示機へ通信ケーブルと電源コードの2本接続します。コードに足を引っ掛け表示機を転倒させることが無いように配線経路や配線養生を工夫してください。



<長机に載せた表示機>



<広げた脚が狭いため不安定な状態>



<適当の広さ>

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

四国電飾工芸

電話：(088)843-1601 携帯：090-3041-6033